

新年あけましておめでとうございます！

新しい年が始まりました。短い冬休みでしたが、クリスマスや大晦日、お正月など様々な行事やイベントのあるお休みでした。いかがお過ごしだったでしょうか。年末年始は、まだ、新型コロナウイルス感染症の広がりが少なかったため、久しぶりに帰省された方も多かったことでしょう。充実したお休みであったこととお察しします。

さて、始業式（オンライン）で、子どもたちにもお話しましたが、3学期は、過ぎ去るのがあっという間です。昔から、1月は、いぬる、2月は、逃げる、3月は、去る、と言われ、教員の中では、本当に、あっという間の3学期という思いが強いです。

しかしながら、学年最後の学期である3学期は、非常に重要な学期です。各学年のまとめを行うことはもちろんですが、次の学年へのステップとして、学習内容も大切な内容が多くあります。また、子どもたちの気持ちとしても、「次の学年も頑張るぞ」という意識を育てていかなくはなりません。6年生は、中学校への進学になります。

私の方から、学校の教職員に伝えたことがあります。それは、「あともう少しでこの学年が終わる」という引き算的な考えで子供たちに接するのではなく、「次の学年につながっている学期、次年度も自分が担任（担当）する」つもりで、次につながるたし算的な考えで、子供に接してほしいということです。子どもたちにも、ぜひ、次の学年につながる3学期になりますよう、家庭でも声かけをしていただければ幸いです。

新型コロナウイルス感染症対策を入念に！

学校メールでもお知らせしておりますが、広島県内での新型コロナウイルス感染症が急激に広がっています。こういった状況の中、学校でも大変な緊張感のもと、消毒作業や感染予防対策や児童への指導を行っています。

- ① 児童の登校時に、職員が児童の体温、健康チェックを行う。
 - ② 放課後、休日の学校の運動場の使用を中止する。
 - ③ 放課後等の児童だけの外出の自粛をお願いする。
 - ④ マラソン大会（1/28）の保護者参観を中止し、児童のみで実施する。
 - ⑤ 1日、最低1回は、児童の机、イス、手すりなどの消毒作業を行う。
 - ⑥ 調理実習は、クラスを半分に分け、分散で行う。
 - ⑦ 音楽の合唱は、マスクを着用する、鍵盤ハーモニカ、リコーダーなどの楽器演奏は、換気を行った上で、短時間の指導にする。
 - ⑧ 教職員は、家族を含め、不要不急の外出をしないようにする。
- などです。

広島県での「まん延防止等重点措置」の発令は、今月いっぱいの予定ですが、県内の発生状況等を踏まえ、当面の間、以上のような取組を行います。児童、保護者の皆様にもご不便をおかけしますが、何卒、御理解、御協力をお願いします。